



取り組み・現状

『女も男も生きやすい国、スウェーデン』

三瓶 恵子 // 著 岩波書店 T 3 6 7 / S a 6 6

スウェーデンは世界有数の男女平等の国。社会福祉制度が整っており、女性が子どもを持っても働き続けることが可能な仕組みがあるスウェーデンの、保育園や学校、企業や社会での取り組みを報告します。

『男も女もみんなフェミニストでなきゃ』

チママンダ ンゴズィ アディーチェ // 著 くぼた のぞみ // 訳 河出書房新社
3 6 7 / A 1 6

アフリカ、ヨーロッパ、アメリカ大陸を繋ぐ英語圏の作家が、自身の体験談などをもとにフェミニズムについて語ります。

『はじめてのジェンダー論』

加藤 秀一 // 著 有斐閣 3 6 7 / K a 8 6

いまだに不当な性差別や性暴力がはびこる現代社会。人はなぜ、女か男かという性別にこだわるのか。その〈分類〉をいかに意味づけ社会制度に組み込んでいるのか。〈分類〉する実践に着目したジェンダー論の入門書です。

『i - w i s h…ママになりたい』

男性不妊 妊娠の責任の半分は男性に！？不妊原因の半分も男性に！』

不妊治療情報センター // 編集 シオン 4 9 4 / A 2 5

不妊原因とその治療方法などの情報をまとめた特集や、不妊専門医の現場や考え、全国の不妊セミナーや勉強会の紹介、全国の不妊治療施設リストなどを掲載。

貸し出し中の場合はご予約できます。
また、分館からお取り寄せもできます。
カウンターまでお申し出ください。

女性問題 ブックリスト

2016年度 下半期購入分
三条市立図書館



女性と労働



『女性に伝えたい未来が変わる働き方』

新しい生き方のヒントが見つかる、二極化時代の新提言』

野村 浩子 // 著 KADOKAWA 366/N95

男女雇用機会均等法の施行から30年、女性の働く環境はどう変わったか。どんな働き方が生まれているのか。この時代をしなやかに生きる方法を綴ります。

『仕事にも人生にも自信がもてる！女性管理職の教科書』

小川 由佳 // 著 同文館出版 336/O24

働く女性がつい一人で抱えがちな悩みや思い込みをすっきり解消！女性が管理職として成長していくための行動と考え方を伝えます。「私にリーダーが務まる？」「結婚や子育てと両立できる？」そんな不安を抱える女性への一冊です。

『N女の研究』

中村 安希 // 著 フィルムアート社 335/N37

「N女」とは「NPOで働く女性」のこと。高い社会的地位や安定的な昇給を捨ててまで、なぜNPOなのか。N女出現の背景から、現代社会の問題、NPOの新潮流、女性の働き方・生き方を探ります。

『女性リーダー4.0 新時代のキャリア術』

坂東 真理子 // 著 毎日新聞出版 336/B18

どうすれば女性の能力と適性を引き出し、人材として育てることができるか。経営戦略として女性が活躍する今を「女性4.0時代」と名付けた著者が、今後の組織の在り方や一人ひとりの働き方を考察します。

『あなたのキャリアの作り方』

浦坂 純子 // 著 筑摩書房 T335/U84

自分のキャリアをつくるには？多様化する就業とキャリア、キャリアの選択肢としてのNPO。「普通に働く」が揺らいでいることを踏まえ、それに代わる道を事例とともに示し、ワークもライフも幸せな働き方を探ります。



みんなの生き方



『ママたちが非常事態！？ 最新科学で読み解くニッポンの子育て』

NHKスペシャル取材班 // 著 ポプラ社 599/Ma41 (嵐南公民館分室)

産後うつはなぜ起こるの？助け合いたい夫にイライラが止まらないのはなぜ？これまで経験則をもとに語られることが多かったニッポンの子育てに、最新科学の観点から迫った一冊です。

『困難な結婚』

内田 樹 // 著 アルテスパブリッシング 152/U14

結婚するのはなんのため？他人とうまく暮らすには？結婚を続けていくには？結婚できない理由や、結婚式の本質、夫婦間コミュニケーションを巡る諸問題など、結婚論について綴った一冊です。

『男親が賢く元気な子を育てる 「パパ・イニシアチブ」子育て法』

能登 春男 // 著 さくら舎 599/N97 (栄分館)

子育てに積極的な父親をもつ子は元気で賢く、IQが高くなり、学業成績もよい。男親にしかできないことや具体的な実践法。現役パパ「パパ・イニシアチブ」を、著者の経験も交えて紹介しています。

『あなたは、「別れ」でもっと輝ける！』

ワタナベ 薫 // 著 幻冬舎 159/W46

失恋、離婚、友人関係、死別、物の処分、ペットロス…。今つらい気持ちでいる人に向けた一冊です。痛みを乗り越える方法や、そこから心をオープンにして、前向きにいい出会いを引き寄せる方法を伝えます。

『移住女子』

伊佐 知美 // 著 新潮社 365/I68

岩手、宮城、新潟、長野、鳥取、高知、福岡。場所は違えど、そこには豊かな自然、ご近所さんとの絆、ゆったり流れる時間があります。都会から地方へ移住し、地域に寄り添い生きる「移住女子」たちの素顔を紹介します。